

## Product Data

### 建築用 1 成分脱酢酸形シリコーンシーリング材

# トスシール371

トスシール371は、1成分脱酢酸形の建築用シリコーンシーリング材です。トスシール371は、空気中の湿気により酢酸を放出しながら硬化するシーリング材で、硬化が速く、接着性に優れており、建築用に広くご使用いただけます。

#### 特 長

- 1成分形で施工が容易です。
- 押し出し性に優れています。
- 速い硬化性を示します。
- 透明性に優れています。
- 伸びが大きく、耐疲労性に優れています。
- ガラスとの接着性が良く、長年の実績があります。

#### 用 途

- ガラスーガラスの接着シール
- ガラスーサッシのシール

#### 特性例

##### 硬化前の特性

(JIS A 1439)

項 目		特性値
外観		半透明、ペースト状
密度 (23°C)	g/cm <sup>3</sup>	1.05
指触乾燥時間 (23°C)	min	5
押し出し性 (5°C)	s	6
スランプ	mm	0
プライマー使用の要否		要

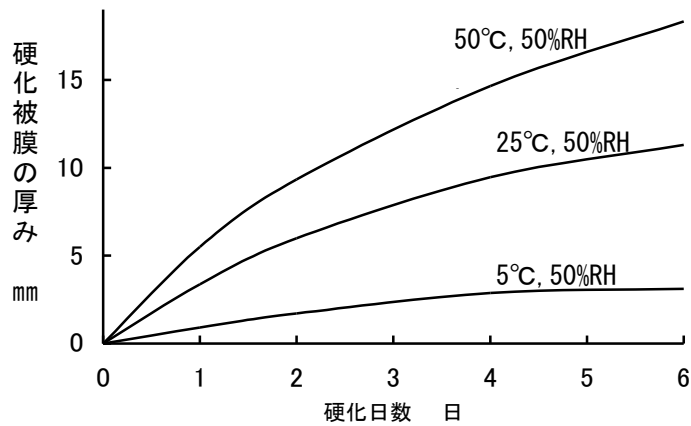
## 硬化後の特性

(JIS A 1439)

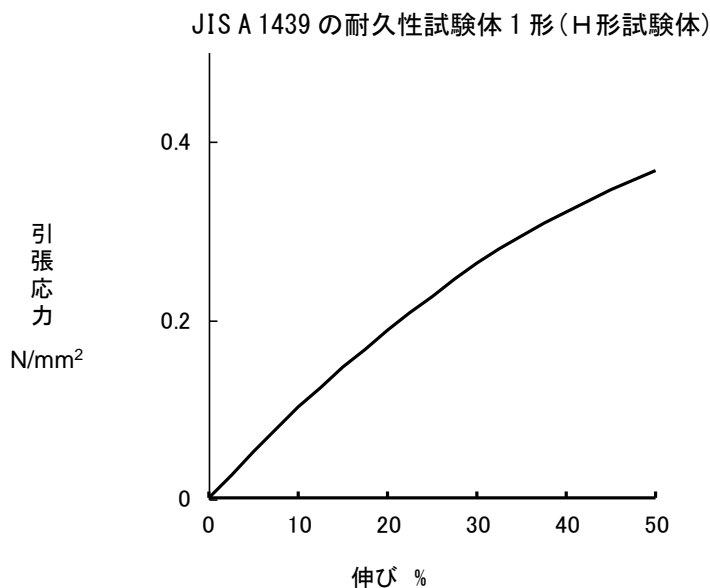
項目		特性値
被着体		ガラス
50%引張応力 N/mm <sup>2</sup>	養生後	0.41
	加熱後(90°C, 14日)	0.42
	水浸せき後(23°C, 7日)	0.39
最大引張応力 N/mm <sup>2</sup>	養生後	0.90
	加熱後(90°C, 14日)	0.88
	水浸せき後(23°C, 7日)	0.88
最大荷重時の伸び %	養生後	200
	加熱後(90°C, 14日)	180
	水浸せき後(23°C, 7日)	180
破断時の伸び %	養生後	200
	加熱後(90°C, 14日)	180
	水浸せき後(23°C, 7日)	180
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後(90°C, 14日)	100
	水浸せき後(23°C, 7日)	100
耐久性		9030Gで異常なし

注) プライマー: トスプライムDを使用

## 硬化性



## 応力-ひずみ曲線



## プライマーの選択基準

被着体	プライマー
ガラス・陶器類	トスプライムD
金属類	トスプライムD
塗料 (塗装金属類)	トスプライムE/YP9341
プラスチック*・ゴム類	トスプライムE/YP9341

注) \*: ポリカーボネートにはプライマー処理を行わず、トスシール380 をご使用ください。

/で示したものは共に効果がありますが、一般には左側の製品を推奨します。

この表はあくまでも一般的な選択表です。例外もありますのでご注意ください。また新部材や塗料、プラスチック・ゴムなどはメーカーにより、接着性が異なることがありますので、事前の確認試験が必要です。

## 使用方法

- 施工部の汚れは適当な溶剤で清掃した後、よく乾燥させてください。
- ぬれた状態での施工は避けてください。はく離の原因となります。
- 施工充てん箇所に合わせてノズルを切断し、目地底部まで入るように押しつけて充てんします。打ち継ぎの場合は、すでに充てんしてあるシーリング材の部分に若干重複させるようにします。
- 十分に充てんが終わりましたら、速やかにへらで押さえつけ、表面の仕上げを行います。
- 施工中、周辺の汚れを防止し、仕上がりをきれいにするため、マスキングテープの使用をおすすめします。

- シーリング材は全量使い切るようにしてください。使い残りが出た場合は、湿気を完全に遮断して保存してください。

### 使用上の注意

- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよいところでご使用してください。
- 酢酸による刺激臭があります。
- 金属を腐食するおそれがあります。
- コンクリート、モルタル、大理石などの石材には使用できません。
- 未硬化のものは刺激がありますので、目や口に入れないよう、また皮膚に長く付着したままにしないよう、ご注意ください。

### 保 管

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 有効期間は、未開封・常温(5~25℃)保管で、製造後12ヵ月です。

### 消防法

危険物非該当。消防法上、指定可燃物の可燃性固体類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。

### 荷姿・梱包および色

荷姿	容量	梱包	色	カラーサフィックス
カートリッジ	333ml	10本入り/1箱	クリア	-C

発行：1998年6月/改訂⑦2021年11月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。  
 ・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。  
 ・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。  
 ・安全性に関する詳細な情報につきましては、安全データシート(SDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。  
 ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<https://www.momentive.com/ja-jp>

営業推進室  
 東京本社(営業)  
 大阪支店  
 名古屋支店

TEL.03-5544-3111  
 TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122  
 TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-6252-8255  
 TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750